

小中学校教育制度に関する計画の構成イメージ

小中学校教育制度に係る現状と課題

- 1 小中学校教育を取り巻く社会環境
 - (1) 社会環境の変化
 - ア 少子化
 - イ 高度情報化
 - ウ 国際化
 - エ 社会の階層化
 - オ 経済の低迷化による若年失業者等の増加
 - (2) 市民ニーズの多様化
 - (3) 私立小中学校, 県立中学校の特色化
- 2 小中学校児童生徒の実態
 - (1) 学習に関する実態
 - (2) 豊かな心などに関する実態
 - (3) 健康・体力に関する実態
- 3 小中学校教育制度の現状と課題
 - (1) 6・3制
 - (2) 通学区域制度
 - (3) 2学期制
 - (4) 学校教育における全市的基準の設定
 - (5) 認定就学拠点校制
 - (6) 研究開発校制度
 - (7) 魅力ある学校づくり地域協議会制度

小中学校における新たな教育制度

- 1 本市小中学校教育の担う役割
 - (1) 基礎学力の完全定着と体力向上を図る学校教育
 - (2) 人や社会とかかわる力を育てる学校教育
 - (3) 子どものよさを伸長する学校教育
 - (4) 産業人としての基礎を育む学校教育
 - (5) 教育ニーズに対応できる学校教育
- 2 本市教育制度の見直しの基本的な考え方
 - (1) 学力向上と学校生活適応を目指す全小中学校を対象とした教育制度の見直し
 - (2) 子どもの「よさ」の伸長を目指す特定機能をもつ学校教育制度の見直し

小中学校教育制度と学区制度の具体的方策

- 1 全小中学校に係る教育制度
- 2 特定小中学校に係る制度
- 3 特定小中学校の通学区域制度